特色ある総合学科作りのためのワークシート　北海道石狩翔陽高等学校

総合学科としての共通性

総合学科の理念→学校の教育目標→具体の方策

総合学科の理念
- 職業選択のための進路意識醸成を重視
- 個性を生かした主体的な学習による成就感体験を重視
- 単位制や学校外の学習成果の単位認定等による教育課程の弾力化
- 多様な入試、履修科目の自由な選択及び多面的な評価等による脱偏差値教育
- 地域との連携による生涯学習機関としての役割

教育目標

「自主・自律の心を求め、未来に翔く力を」

目指す学校像

1 生徒を中心に捉え、生徒一人ひとりの興味・関心を尊重し、それぞれの個性・能力を伸ばす学校
2 生徒が安心して通うことができ、保護者が安心して通わすことのできる学校
3 教職員相互に、保護者に、地域に開かれた学校
4 生徒も教職員も自信に満ち、生き生きと活動している学校

本校が重視する生徒の資質・能力（目指す生徒像）

1 規律を重んじ、社会生活に適応していける基礎的・基本的な能力
2 何事も自ら進んでやり抜く気力と体力
3 豊かな心と、他を思いやる優しさや強い正義感
4 どんな困難にも打ち勝ち、未来を切り拓く逞しい心身

資質・能力を身に付けさせる具体的な方策

○社会貢献に繋がる「提案」の作成・発表を目標とする、3年間を見通した「産業社会と人間」、「総合学習」、「課題研究」の系統的な指導

＜特に身に付けさせたい力＞

【問題認識能力】【課題解決能力】【自分の考えを他者に伝える力】

○本校の課題研究学習の過程

問題認識（発見）→ 課題設定（仮説）→ 研究（検証・提案づくり）→ 提案

キャリア教育の重点＜基礎的・汎用的能力＞

1 人間関係形成・社会形成能力
2 自己理解・自己管理能力
3 課題対応能力
4 キャリアプランニング能力

本校の外部・内部資源（＋、－）

＜外部資源＞
- ＋道都札幌市、国際貿易港石狩湾新港に隣接
- ＋石狩市との連携（国際交流・ボランティア）
- ＋豊富な地域の人的資源
- －大都市近郊特有の交通事故の危険
- －スクール便に頼った通学手段
- －経済的不安を抱える家庭の増加

＜内部資源＞
- ＋多彩な選択教科・科目を開設する教育課程
- ＋3年間見通した系統的なキャリア教育の実践
- ＋素直で落ち着いた生徒集団、経験豊富な教員集団
- －時間割編成の複雑化、硬直化
- －全教員によるキャリア教育の指導が困難
- －教員集団の高齢化と長年勤務者の増加

本校の特色

地域・生徒の実態に応じた目標→目指す生徒像→系列設定→3年間を見通した計画→地域素材等を生かした科目設定・行事等

系列

特色・趣旨

＜学校規模や地域の資源を活かした「自分だけの時間割」を創るための道しるべ＞

- **ナチュラルサイエンス**：自然科学に関する理科・数学・英語中心の科目群
- **ヒューマンサイエンス**：人類文化に関する国語・地歴公民・英語中心の科目群
- **グローバルコミュニケーション**：語学・国際理解に関する科目で構成した科目群
- **グローバルビジネス**：情報・会計・商業に関する学習が中心の科目群
- **グローバルインフォメーション**：情報やコンピュータに関する学習が中心の科目群
- **ライフアート**：生活や文化、芸術に関する分野が中心の科目群
- **ライフサポート**：スポーツ・健康、福祉・介護の学習が中心の科目群

3年間を見通した生徒像実現のためのロードマップ

1年次：「産業社会と人間」
－多様な体験と発想の基礎固め－
□プレ課題研究Ⅰ
情報の入手・処理・発信方法や問題認識・課題解決の基本的方法の理解
○進路理解
自己理解、産業理解、社会理解の涵養

2年次：「総合学習」（総合的な学習の時間）
－課題意識の伸張－
□プレ課題研究Ⅱ
知的探求心の涵養、問題認識・課題解決能力の育成
○進路探求
進路実現に向けた計画の立案

3年次：「課題研究」（総合的な学習の時間）
－個別の課題意識の伸張－
□課題研究
人間関係形成能力、課題解決能力、プレゼンテーション能力の伸張
○進路実現
進路実現に向けた計画の確実な遂行

本校のキャリア教育推進の具体的方策

1 人間関係形成・社会形成能力
- 全校一斉での教育相談期間の活用による生徒理解の推進
- ペンション分宿形式の宿泊研修
- 産業社会と人間でのグループ発表や集団討議による社会性や人間関係づくりの醸成

2 自己理解・自己管理能力
- 適性検査や進路ノートを活用した自己理解学習
- 夏季休業課題の仕事研究や職業人調査、インターンシップや企業・上級学校見学会による自分の適性・興味関心の理解と深化

3 課題対応能力
- 提案型課題研究発表を最終目標とした産業社会と人間での図書・新聞の活用術学習や企業研究
- 総合学習での地域研究やプレ課題研究等による実践的な課題解決能力の育成

4 キャリアプランニング能力
- 各種ガイダンスや2・3年次授業見学及び個別面談による履修指導
- 社会人・卒業生講話や出前講座、合同進路説明会等による将来へのビジョンの確立と自ら学ぶ意欲の育成

地域の特色を生かした主な取組

◎＝地元の特色を生かした取組　○＝北海道の特色を生かした取組

◎企業・上級学校説明会（産業社会と人間）
地域の企業と上級学校に協力を依頼し、生徒の希望調査を元に8コースに分かれ、午前は企業、午後は上級学校を見学・体験することにより、進路意識や社会観・職業観を育成する。

◎地域研究（総合学習）
3年次での課題研究の実施に向け、課題の「認識」「調査」「提案」「発表」のサイクルを、地域研究を通して学ぶ。「石狩市まちづくり出前講座」や地域での体験・見学学習により提案の方法論を学ぶ。

◎ライフサポート系列での地域と連携した取組
- 高等養護学校ビルクリーニング交流実習
- 視覚障がい（盲導犬交流・視覚障害者落語等）
- 地域の上級学校（大学・専門学校）からの出前講座
- 福祉施設見学実習
- 個別レクリエーション実習

◎地域と連携した進路指導
- ふれあい看護体験
- 進路相談員による就職ガイダンスや面接指導
- 市就職セミナー
- インターンシップ
- 進路合同説明会
- 合同出張講義
- 卒業生講話
- 教育実習生講話

◎地域と連携した他の取組
- 石狩市と連携した国際交流事業（カナダ・中国との交換留学）
- 交通安全教室
- 薬物乱用防止講話
- 性に関する講話
- 地域のボランティア活動や行事への積極的な協力参加